

退公連

福島支部だより

第84号

発行所

福島県退職公務員連盟福島支部

〒960-8043 福島市中町5-21

県消防会館内

TEL/FAX (024)522-0612

発行者 齋藤文和

令和5年度女性部主催研修会

楽しく歌おうあの頃の歌 ～「歌声&フォーク喫茶」松ぼっくりとともに～

秋の女性部主催研修会を、去る11月22日(水)午後1時30分から福島市渡利学習センターで開催いたしました。

今年度の研修会は、女性会員のみならず男性会員にも参加し易いようにと女性部役員で話し合い、懐かしの歌を一緒に歌うバンド演奏の

「松ぼっくり」さんを招いての演奏会を企画いたしました。「松ぼっくり」さんは、10年前に活動を開始し、松川学習センターを中心に歌とフォーク喫茶を月に一回主宰するグループです。活動の場を広げ、10年間で100回以上の演奏を行っています。

リクエストを取り入れた曲目は、どれも青春時代の懐かしいものばかりです。古関裕而さんの名曲を含め誰もが知っているポピュラーな曲を一緒に歌い、沸き立つ青春の想いに浸り、心も晴れ晴れしました。歌詞を見ながら歌うと、改めて詩の良さに気づき感心したり、また、メロディーに引き込まれたりと歌の力は凄いなと再認識させられました。朝の連続テレビ小説(朝ドラ・ブギウギ)の主人公が歌を通して人

々を勇気づけ、人生を切り開いていこうとした主人公の思いと重なります。

齋藤支部長さんや阿久津副支部長さんをはじめ、男性会員の参加及び安達支部からの女性会員の参加など多くの方々の参加を得て和気あいあいと実施できて、楽しいひとときとなりました。

【参加者の感想】

○ とても楽しかった。(若い頃)よく歌った懐かしい歌、十八番の歌、カラオケで歌った歌(楽しい一時が)あつという間でした。

(M・Sさん)

○ 酸欠になるほどつい夢中になって歌ってしまいました。楽しい時間をありがとうございました。

(M・Cさん)

女性部では、令和6年度も皆さんに参加して良かったと思っただけのような研修を企画してまいります。会員の方は是非、お友達を誘って気軽に足をお運びください。お待ちしております。(女性部長 松寄順子)



男性会員も一緒に歌に参加

松ぼっくりさんの息の合った演奏風景

2024年度

年金額が2.7%引き上げ!!

(実施的な価値は目減り)

公的年金の令和6年度の支給額が、物価や賃金の上昇を反映して令和5年度の支給額と比較して2.7%引き上げられることが1月19日に決定されました。

増額は2年連続となりますが、将来世代の年金

能登半島地震の義援金について

◆ 能登半島地震義援金について (お知らせ)

1月22日の全国事務局長会議で話し合わせ、日公連3月理事会にて決定され、各県へ4月以降に通知される予定です。

連絡が入りましたらお知らせいたしますのでご理解ください。

《これまでの例》

◆ 令和4年8月19日、理事会決定事項

「地震被害及び水害被害に対する見舞金について」

最近、頻発する地震被害や水害被害に対する見舞金については、次のように対応する。

災害見舞金については、原則「激甚災害の指定になった場合」に差し上げる。なお、この財源については、各会員に対し、義援金を願います。

地震被害 家屋の半壊以上

水害被害 家屋の床上浸水以上

これまで、日公連においては、激甚災害の指定になった災害について、各退公連に義援金を願いし、被災退公連に贈呈してきた。

ただし、令和4年3月の福島県沖地震被害については、別途取扱う。

◆ 令和4年3月の地震被害者への見舞金について (依頼)

令和4年3月の地震被害者への見舞金については別途取扱うこととし、令和3年2月の地震被害者に準じ、見舞金を差し上げることといたしました。つきましては、その財源として支部会員お一人100円を拠出賜りますようよろしくお願いいたします。

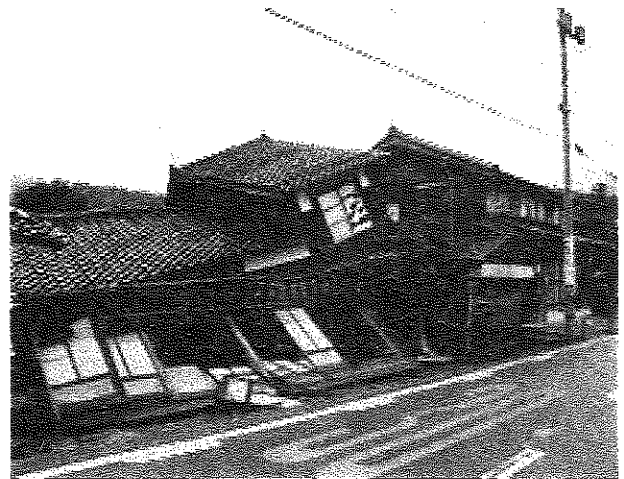
◇ この通知を受け、会費の中から一人100円×会員数分の91,900円を県へ拠出しました。

のため、今の年金を抑制する措置も2年連続で発動され、実質的な価値は目減りします。

年金額は毎年度、物価や賃金の変動を反映する仕組みに従い、改訂されます。今回は名目賃金の上昇率3.1%が、前年の物価上昇率3.2%より低く、賃金の変動幅に応じて改訂されました。

さらに、労働者数の減少と平均余命の伸びを踏まえて給付を押さえる「マクロ経済スライド」も2年連続で発動されるため、抑制分の0.4%分を差引いた2.7%のプラス改訂となります。

ただし、物価上昇率より低いので、実質的な価値は目減りです。



1月1日に発生した能登半島地震被害の一部 (令和防災研究所提供)

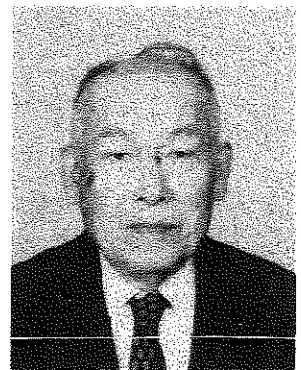
被災された方々へ衷心よりお見舞い申し上げますとともに亡くなられた方々のご冥福を御祈り申し上げます

相双地区旅行記

笹谷 5 五十嵐 登

今回の旅行で震災遺構浪江町立請戸小学校に2度目の見学をした。幸い児童・教職員が助かったのは不幸(震災)の中で幸いでした。そのほかに、東京電力廃炉資料館、原子力災害伝承館を見学し、原子力発電所災害の悲惨さの認識を新たにしました。災害地区の復興が早急に回復されることを念願いたします。

いずれにしても、相双地区の復興なくして日本の復興がないことを痛感しました。



令和6年2月

幹事不在地区の会員の皆様へ

福島県退職公務員連盟

福島支部長 齋藤文和

地区幹事の応募依頼について

会員の皆様には入会以来本連盟の活動にご理解とご協力を賜ってまいりましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、この度、標記依頼を通知いたしましたのは、主に居住地区に地区幹事（「発行される日公連新聞や県・支部の会報等の配付や会費の徴収を担う方」）が不在となっている地区の会員の皆様です。

現在、幹事が不在となっている新聞等を郵送する地区は69地区（会員数437名）あり、毎月平均42,878円の郵送経費が掛り、支部予算を圧迫している状況にあります。

こうした状況を打開し、幹事不在地区の解消に向けて個別に依頼するなどの対応をしてまいりましたが、定年延長や人材不足による再任用の増加等により解消には至りませんでした。

つきましては、地区幹事をお引き受けくださる方を下記により募集いたしますので、支部の窮状をご賢察され、是非ご一報くださいますようご依頼申し上げます。

記

1. ご検討いただける方は、下記へご連絡願います。

福島支部事務局 〒960-8043 福島市中町5-21

TEL/FAX 024-522-0612 (呼)

事務局長在室日 月・火・木 9:00～15:00

※ 解消された地区の会員の方々については、その都度ご報告申し上げます。連絡がない地区は個人郵送が継続されますので、ご承知おきください。

※ 福島支部の全地区数は令和6年2月現在で118地区・会員数855名です。

※ 幹事がいる地区でも、ご高齢のため幹事活動に困難をきたしている方も居ります。そのような地区の方々もご一考くださいますようお願いいたします。

現在の福島地区数と会員数及び新聞等の配付状況について一覧表にしました。

R6.2.1 現在

分 類		地区の数	会員数
幹事がいて配付する地区		45	398
幹事がない地区	協力者が配付する地区	1	5
	他地区幹事が代行配付する地区	3	15
	個人郵送の地区	69	437
合 計		118	855

